

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

商品番号: 08-0515
型番: OCH-M40


台紙


バック
PET

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料
●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
 受付 ※日曜・祝日及びび年末年始は除きます

MADE IN CHINA



4 971275 805156

●パッケージの開封時に透明カバーや留め具の針などで手を傷つけないようにご注意ください。

押しボタン送信機


混信防止
ID学習式


IP44
防まつ型

32
種類
呼び出し音


受・送信機
増設可

A white, rectangular, button-style remote control with a silver-colored button. Above the remote is a small, dark, circular object. To the right of the remote is a circular graphic containing Japanese text. Below the remote is a small black dot followed by Japanese text. At the bottom right is a large blue graphic with white text.


**注意**

**守る**

電池が消耗した時は必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しておきますと液漏れにより故障などの原因となります。

**禁止**

熱器具や火気のそばで使用しない。
(製品本体が変形し、火災、感電、故障の原因になります。)

**守る**

お子様でご使用になる場合はお子様がいたずらをしたり、他人に危害を及ぼさないよう十分に指導をしてください。

電池を安全にお使いいただくために

電池の使い方を誤ると電池が液もれをおこし、発熱や破裂したり、けがや各機器の故障の原因となるので以下を必ず守ってください。

- 電池の液が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流した後、直ちに医師の治療を受ける。
- 機器の指示に従って、(+)と(-)を正しく入れる。
- 電池は充電しない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、機器から取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ショートさせたり、分解したり、加熱したり、火に入れたりしない。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。誤って飲み込んだ場合は、すぐ医師へ相談する。
- 電池の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに大量の水道水などで洗い流す。
- 落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を廃棄する場合、自治体の条例などの定めがあるときは、その指示に従う。
- 電池を保管や廃棄する場合は、他の電池や金属製のものと接触しないようにテープなどで端子部を絶縁する。

1. 電池の入れ方

※呼び出し音が小さくなったり、動作が不安定になってきたら
早めの電池交換をお勧めします。

① 押しボタン送信機の「溝」に小型のマイナスドライバー等を差し込み、
回すようにしてこじ開け、裏ブタを外します。

② 図のように電池を入れます。

③ ボタンを押しても「呼び出し音」が鳴らないときは、新しい電池に交換してください。

マイナスイドライバー

裏ブタ

呼び出し音設定
スイッチ

リチウム電池
CR2032x1個

2.送信機の登録方法

※受信機の取扱説明書を参照して設定してください。

3.呼び出し音の設定

※必ず電池を入れてから行ってください。
※32種類の呼び出し音が設定できます。
「呼び出し音設定スイッチ」を何度か押して、
お好きな呼び出し音を選択してください。

1	ピンポン(連続2回)
2	ウエストミンスター
3	ドアのノック音
4	運命
5	エリーゼのために

以下省略 合計32種類

4. 設置方法

【壁に取り付ける場合】

- 本体の背面の電池ボタンを外し、両面テープを貼り壁につけます。
- ネジで壁に固定します。
- 本体を裏ボタンに取り付けます。

裏ボタンは柔らかい素材のため穴があけられます。

The diagram illustrates the installation process. A callout box contains the text: '裏ボタンは柔らかい素材のため穴があけられます。' (The back button is made of a soft material, so holes will be made). Below this, a list of steps is provided: 1. Remove the battery button from the back of the main unit and attach the double-sided tape to the wall. 2. Secure the unit to the wall with screws. 3. Attach the main unit to the back button. A detailed view shows the '本体' (main unit) being aligned with the '壁' (wall). Two screws, labeled 'ネジ' (screws), are shown being inserted into the '壁用取り付け穴' (wall mounting holes). The '裏面' (back) of the device is also indicated.

5.使用方法

- 呼出しボタンを押すと受信機の呼び出し音が鳴ります。